

メダリストに学ぶ ともに生きる「共生社会」の実現 ～カローリング体験を通して～



世界車いすミックスダブルカーリング選手権2025金メダリスト 小川選手の講演の様子(令和5年度)

令和7年10月23日(木)の5・6時間目に、北本市立宮内中学校の総合的な学習の時間で、「福祉学習」の一環として中学校2年生がカローリング体験を行います。この体験学習を通して車いすスポーツへの関心を高め、車いすの使い方等について理解を深めます。

また、世界車いすミックスダブルカーリング選手権2025で金メダルを獲得した小川亜希様と、荻原詠理様による講演をいただくことで、日常生活にあるユニバーサルデザインへの意識を高めたり、自分自身の生き方や進路について考えたりする貴重な機会となることが期待されます。

※カローリング:カーリングの要素を取り入れた、体育館の床面で手軽にできるニュースポーツ

日時 10月23日(木)13:35～15:05

場所 北本市立宮内中学校（住所：北本市宮内4丁目322）

参加者 北本市立宮内中学校2年生 生徒121名

対応者 ●報道機関等現場対応者 北本市立宮内中学校 教頭 谷掛
【連絡先】 048-543-2900（直通）



担当者コメント

生徒にとってカローリング競技を体験することは、大変貴重な経験です。福祉体験を通して、「福祉＝特別なこと」ではなく、「お互いを思いやり、支え合うことが当たり前にある社会」の大切さを感じ取る機会にしてほしいと願っています。